



# 2025J. D. B. A. 全日本総合選手権 大会開催要項

1. **主催** 一般財団法人日本ドッジボール協会
2. **後援** (申請中) 石川県、金沢市、公益財団法人日本スポーツ協会、  
公益財団法人日本レクリエーション協会、北國新聞社、テレビ金沢、MRO北陸放送
3. **協力** 金沢文化スポーツコミッショナ、ミズノ株式会社、株式会社ミカサ、株式会社モルテン、  
株式会社プロフォートサニー、株式会社共同写真企画、株式会社フィス、株式会社ヨコブリシ、  
株式会社アンフィニプロジェクト、株式会社東横イン、北國観光株式会社、興和株式会社
4. **期日** 2025年10月12日(日) 9:00~18:00
5. **会場** いしかわ総合スポーツセンター  
〒920-0355 石川県金沢市稚日野町北222番地 TEL. 076-268-2222
6. **出場チーム数** ファイターの部 32チーム / U15の部 24チーム
7. **出場資格** 出場資格については次のように定める。

	ファイターの部 32チーム	U15の部 24チーム
基本枠	<ul style="list-style-type: none"><li>● シニアチャンピオンシップ (以下、予選大会) ファイターの部における上位大会エントリーチームの内、各ブロック3チーム ただし、 ➢ 前回大会優勝チーム輩出ブロックへ+1チーム ➢ 全日本総合選手権本大会開催ブロックへ+2チーム の枠をそれぞれ与える。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 予選大会 U15の部における上位大会エントリーチームの内2チーム ただし、 ➢ 前回大会優勝チーム輩出ブロックへ+1チーム</li></ul>

追加枠※予選大会出場数により枠数変更・または追加枠を設けない可能性があります。

- 上記の出場チーム総数が32及び24を下回る場合は、ブロックごとの上位大会エントリー数を基に日本協会にて配分を選考し、該当するブロックへ追加推薦資格を与える。

チームは以下の項目を満たしていることを条件とする。

- 全国で行われる予選大会のうち、チームサイト上にて、1つの大会のみを上位大会エントリーすること (エントリー選択制)。ただし、本大会への出場資格を得られないことを前提に複数回予選大会に出場すること (オープンエントリー) は認める。詳細は別紙『2025年度版シニアカテゴリーレギュレーション』『チーム編成と出場大会に関する基準』を参照。
- エントリー選手全員が「J D B A 競技者登録」 (以下、競技者登録) を完了していること。なお、大会期間中は個人会員証を携帯し、主催者の求めに応じて提示すること。
- スポーツ安全保険またはそれに類する保険に登録選手全員が加入していること。
- 原則として開会式から閉会式まで参加すること。
- ベンチ入りするチーム役員全員が「C級・B級・A級指導員」 (以下、公認指導員) のいずれかの有効な資格を取得し、且つ、内1名以上がA級指導員資格取得者であること。  
※ベンチ入りチーム役員の構成が上記を満たさなくなった時点でその相手チームを不戦勝とします。ただし、例外として、ファイターの部において当該有資格者が選手を兼任しており、且つ選手としてコート内でプレイしている場合は除きます。
- ベンチ入りチーム役員の本人確認と公認指導員資格確認については、参加チーム代表者宛てに、本人写真付きのチーム役員パスを送付します。パスを携帯していない場合、アリーナ内に入れません。

本大会への出場資格を得たチームが期限までに所定の手続きを行わなかった場合、または出場決定通知発行後に出場辞退をした場合、日本協会理事会の判断により、翌年の同全国大会への出場資格を得られない、または取り消しとなることがある。『チーム編成と出場大会に関する基準』から同一チームと認められるチームも同様とする。

## 8. 競技方法

- 競技運営は、一般財団法人日本ドッジボール協会公式ルールを基にし、別紙『2025年度版シニアカテゴリーレギュレーション』に則って行う。



- 今大会では、ミカサ製 公認試合球(DB-350B-YLB)、モルテン製 公認試合球(D3C5000-YC)を使用する。
- 大会当日下記の項目において、減点・試合放棄のペナルティが課せられる。
  - 下記のいずれかに該当するチームについては、予選リーグにて勝ち点2を減点する。
    - 受付時間に遅刻をしたチーム。
    - チーム受付後に行われる監督会議に欠席をしたチーム。
    - 開会式においてMCの「選手入場」のアナウンス時に整列をしていないチーム。
- 試合は予選リーグを経て、決勝トーナメント方式で行う。
- 決勝トーナメント進出チームは、組み合わせ抽選を実施する。
- 予選は勝ち点制を採用し、各リーグ上位2チームが決勝トーナメントへ進出する。
- 勝ち点は勝ちを2点・引き分けを1点、負けを0点とする。
- 勝ち点の合計点数が同じ場合、
  - 各試合終了時の味方内野人数合計が多いチーム
  - 直接対決の勝者
  - 各試合終了時の相手内野人数合計が少ないチーム当該チーム間において、上記①、②、③の順で判断をし順位を決定する。それでも決まらない場合は決定戦を行う。（決定戦は決勝トーナメントに進出するチームが決定しない場合のみ、実行委員会が定めた方式により実施する。）
- 1チーム8~20名とし、試合は8人制で行う。  
(監督、コーチ、マネージャーが選手を兼任する場合であっても最大20名の中に含まれる)
- 試合はすべてランニングタイム制で実施をし、予選リーグと決勝トーナメント2回戦までは5分間1セットマッチで行う。準決勝と決勝戦は5分間3セットマッチで行う。
- 各カテゴリーにつき、優勝チーム、準優勝チームおよび第3位（2チーム）を表彰する。本大会において3位決定戦は実施しない。

## 9. コートサイズ

内野11m、外野3mのコートとする（2025年度版シニアカテゴリー規則参照）

## 10. ユニフォーム

選手全員が統一のシャツとパンツを着用すること。

- わずかな表示物の異なりや、同色・同形のパンツにおける製品の異なりについては、統一とみなす。
- シャツの前面及び背面には、必ず選手番号を表示する。
- 主催者からのビブスの貸し出しは一切行わない。

## 11. 大会参加料 1チーム 30,000円を定められた方法で納入する。

## 12. その他

- 大会参加にあたっては、選手の健康管理に十分留意してください。競技中に選手が負傷した場合、会場において応急処置は行いますが、主催者はその後の責任を負いません。  
また、大会会場までの往復中の事故等についても責任を負いません。
- 参加者情報については、日本協会協賛協力企業に限り、お知らせすることができます。
- 本大会で撮影した写真・映像は当日配信及び大会のポスター・チラシ・プログラム・CM・VTR・インターネット等に使用します。
- アリーナに降りる場合は、チーム役員も含め屋内用シューズの着用を義務付けます。
- チームの昼食には協会斡旋のお弁当のご利用をお願いします。

## 13. 本大会に関するお問合せ先

一般財団法人 日本ドッジボール協会事務局 〒105-0004 東京都港区新橋6-4-3 ル・グラシエルBLDG. 7-405  
TEL03-5776-1830 / FAX 03-5776-1840 / E-mail office@dodgeball.or.jp

【2025年9月18日更新】